

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月28日

大分県知事
佐藤 樹一郎 殿



提出者 中津市大字永添2266番地5
住所 岡本土木株式会社中津本店
氏名 取締役本店長 綿 丸 勝 之
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0979-64-8771

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岡本土木株式会社中津本店
事業場の所在地	大分県県内
計画期間	R6.4～R7.3

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	土木建設業
②事業の規模	資本金 3,200万
③従業員数	23名(R6.6現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	排出現場 ⇒ 収集運搬 ⇒ 処理委託

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】			
産業廃棄物の種類	別紙①		
排 出 量	別紙①		t
① 現状 (これまでに実施した取組) 別紙①			
② 計画 (今後実施する予定の取組) 別紙①			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別することの徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙②	
	全処理委託量	別紙②	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙②	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 別紙②			

【目標】			
② 計画	産業廃棄物の種類	別紙一②	
	全処理委託量	別紙一②	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙一②	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 別紙一②			
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画書

別紙—①

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物処理計画書

別紙—②

産業廃棄物の処理の委託に関する事項